

知りたいときにすぐ見られる警防活動の頼れるパートナー

消防職員の10人に1人が携帯している大ベストセラーついに改訂版が登場!

Fire Fighter's

Support Book



3訂版で追加した 主な内容

・ポンプ運用

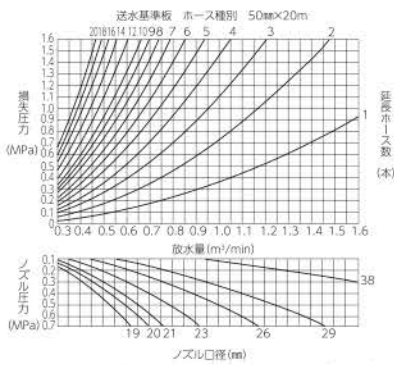
送水基準板の使い方

ノズル圧力やポンプ圧力等が容易に求められる送水基準板の使い方を説明。

ポンプ運用 送水基準板の使い方

68

火災現場等でポンプ車などを運用中、ノズル圧力やポンプ圧力などを計算で求めることは実際的ではない。送水基準板を用いて、上部分で放水量、損失圧力と延長ホース数を、下部分で放水量、ノズル圧力、ノズル口径との関係を求める。



※呼称50の平織リジャケット・樹内張ホース(ねじ式、エキスパンディング式)

・ポンプ車の

トラブルシューティング

ポンプ計器の示度に現れる変化とその場合に考えられるトラブルを確認できる。

・避難の目安となる警戒レベル

自治体や気象庁から発表される防災情報を用いて、災害発生危険度と、とるべき行動を確認できる。

編集：警防技術研究会

- ポケットサイズ145mm×80mm
- ダブルリング製本 ● 88ページ
- オールカラー
- 定価(本体2,200円+税)

ISBN978-4-8090-2488-7 C3030 ¥2200E

すぐに
チェック!



活動内容を
その場で確認!

手のひらサイズなので、
ポケットに入ります!

実物大

予定水利の選定

予定水利の選定は、次の内容を総合的に判断して最も合理的なものとし、現場到着時の状況変化に対応できるように、最低2箇所以上の選定が望ましい。

- 火災発生場所の状況
- 到着順位
- 火災規模
- 他の出動隊の部署等



出場経路の選定

安全、確実かつ最短時間で到着できる経路

- 火災現場までが最短経路であること。
- 経路中に直近水利があること。
- 走行しやすい道路であること。
- 道路工事、交通渋滞等の障害がないこと。
- 他隊と進入方向が競合しないこと。
- 部署位置を後着隊の障害とならない場所にとれること。

水利使用不可)

道路工事箇所)

【その他・催し物等】

空欄に記入することで、
自分仕様にカスタマイズできます!

5

火災防ぎよ基本

東京法令出版

必要な情報満載！ いざというときに心強い一冊です！

目次(抜粋)

火災防ぎよ 基本 基礎知識/消防活動の一般原則(最先着隊長)出火報・出場途上・現場到着/第2出場要請の目安/情報収集における着眼点 など

火災防ぎよ 応用 消防活動の一般原則(耐火造火災・車両火災・地下街火災)/水損防止/倉庫火災の特性 など

各種対応 出場途上等の交通事故の対応/多数傷病者発生時の対応/報道対応/警報・注意発表基準/タイムライン(台風への備え編) など

資料 NBC災害対応/ポンプ車のトラブルシューティング/構造物に対する活動標示/自然発火性物質及び禁水性物質 など

心得 危険側の選択/連携行動/触手確認/残り火点検 など

火災防ぎよ 基本

火災防ぎよ 基本

消防活動の一般原則(最先着隊長)

12

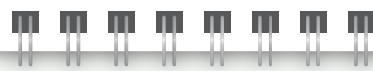
火災初期

確認内容	情報収集・下命
1 人命検索救助	<input type="checkbox"/> 火点建物、周囲建物
2 F.O.・B.D.危険	<input type="checkbox"/> 現場到着時直後に注意
3 無線報告(後着隊と情報共有)	<input type="checkbox"/> 災害実態及び推移
	<input type="checkbox"/> 3大危険情報
	<input type="checkbox"/> 現在の活動状況
4 簡先配備(一般原則)	<input type="checkbox"/> 屋内進入、直接注水
	<input type="checkbox"/> 風向、建物配置の考慮
	<input type="checkbox"/> 横風警戒、大口径高圧放水
5 簡先配備(強風時)	<input type="checkbox"/> 背面・側面、上階の順
	<input type="checkbox"/> 飛火
6 簡先不足面の防ぎよ	<input type="checkbox"/> 後着隊、消防団増強配備
7 警戒区域の設定	<input type="checkbox"/> 標示・住民広報

・火災警戒区域 消防法 23 条の 2 (設定権) 消防長・消防署長
・消防警戒区域 消防法 28 条 (設定権) 消防吏員・消防団員

ワンポイント

- 天井裏は火の回りが速い
- 簡先配備は背・側・側を原則
- 横架材(梁、桁、棟木)部分を目撃とした注水
※桁:1階天井と2階床の間、棟木:屋根の一番上の部材



消防活動の一般原則について記載！
チェックリストを活用し、活動の漏れがないか確認できる！

火災防ぎよ 応用

火災防ぎよ 応用

消防活動の一般原則(車両火災)

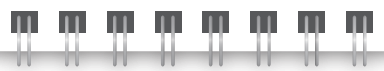
34

車両火災

確認内容	活動開始
1 実態の把握	<input type="checkbox"/> 普通車、バス、トラック、鉄道車両、積載危険物、ハイブリッド車など
2 人命検索救助	<input type="checkbox"/> 早期救出若しくは避難誘導
3 消防力の優劣	<input type="checkbox"/> 一学鎮滅、応援要請
4 簡先配備	<input type="checkbox"/> 挟撃防ぎよ、危険側への延焼防止
5 電源遮断(鉄道)	<input type="checkbox"/> 後続電車の運行停止
6 内部進入(鉄道)	<input type="checkbox"/> 乗客の保護、避難誘導
7 積載危険物(イエローカード)	<input type="checkbox"/> 泡消火薬剤等の使用
8 停車位置(地下鉄)	<input type="checkbox"/> 吸気側からの進入
9 二次災害防止	<input type="checkbox"/> 危険物の拡散防止
10 注水(ハイブリッド車など)	<input type="checkbox"/> 感電を考慮
11 注水等(水素を燃料とした車)	<input type="checkbox"/> 水素への引火に備え距離を保つ

ワンポイント

- ボンネットやドアの開放を行わないと、無効注水になる。鎮火後は道路面、周囲(特に上部)の確認を行い、必要があれば関係機関に連絡する。
- リチウムイオン電池は鎮火後、高温になることに注意



災害現場で活用する設備や、車両火災、地下街火災等について記載！
不慣れた現場でも心強い！

各種対応

各種対応

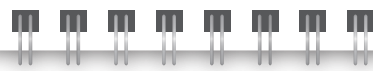
タイムライン(台風への備え編)

62

タイムラインの構造は、予測可能な災害が発生する直前直後に関係機関がやらなければならないタスク(業務)を抽出。[何時(対応時間)]「何を(行動・活動)」「誰が(主な機関)」を明確化し、時間軸に落とし込むもの。

何時	対応段階	行動基準	何を	誰が
120時間前(5日前～)	タイムラインの立ち上げ	タイムラインの立ち上げ(意思決定)	タイムラインの立ち上げ(意思決定)	各自治体
		消防本部の立ち上げ準備	消防本部の立ち上げ準備	消防機関
		防災情報の継続的な収集・共有	防災情報の継続的な収集・共有	各自治体、消防機関
		行動計画の確認・共有	行動計画の確認・共有	消防機関
		消防施設の巡視・点検・確認	消防施設の巡視・点検・確認	消防機関
72～48時間前(3日前～2日前)	準備	各種資機材の点検・準備	各種資機材の点検・準備	消防機関
		想定被災別住民の避難計画の立案	想定被災別住民の避難計画の立案	各自治体
		要配慮者利用施設などへの対応判断	要配慮者利用施設などへの対応判断	各自治体、消防機関
6時間前(2日前～数時間前)	自衛警戒・行動	住民への情報提供、早期避難予告	住民への情報提供、早期避難予告	各自治体
		招集体制の確認	招集体制の確認	消防機関
6～0時間	緊急	職員の招集、巡視、警戒	職員の招集、巡視、警戒	各自治体、消防機関
		消防団、水防団の出動判断	消防団、水防団の出動判断	各自治体、消防機関
6時間前(2日前～数時間前)	自衛警戒・行動	避難所の開設準備、自主避難の広報、避難情報の発表	避難所の開設準備、自主避難の広報、避難情報の発表	各自治体
		住民の避難及び支援	住民の避難及び支援	各自治体、消防機関
6～0時間	緊急	垂直避難(緊急)の呼びかけ	垂直避難(緊急)の呼びかけ	各自治体、消防機関
		退避	退避	各自治体、消防機関

※自治体・自主防災組織・民生委員・消防団・水防団・国(国土交通省)・県・警察・ライフライン施設(鉄道、バス、通信・電力等)、民間企業などの機動的な連携が求められる。



火災調査の流れや、多数傷病者発生時の対応、報道対応等について記載！
台風等の自然災害に備えるための内容も充実！

最新情報はこちらから！

東京法令

検索



東京法令出版公式Twitterアカウント

@tokyo_horei



申込書

3訂版 Fire Fighter's Support Book

定価(本体2,200円+税) [コード12036]

申込

部

(送料は実費、税込3,000円以上はサービス)

貴社の個人情報に関する下記取扱いに同意し、上記のとおり申し込みます。

令和 年 月 日

お取扱者(自署)

(TEL - -)

お届け先(ご勤務先)

団体名

部署名

公用
 私有

個人情報の取扱いについて 東京法令出版株式会社 個人情報保護管理者 専務取締役

- ★お客様の個人情報は、契約の履行及び関連製品の案内に利用します。
- ★本人の同意がある場合又は法令に基づき場合を除き、第三者に提供しません。
- ★利用目的の達成に必要な範囲内で取扱いの一部を委託することがあります。
- ★本人からの個人情報の利用目的の通知・開示・内容の訂正・追加又は削除、利用の停止・消去の求めに応じます。
- ★個人情報に関するご照会・お問い合わせ等は、弊社窓口(TEL026-224-5441、privacy@tokyo-horei.co.jp)までご連絡ください。
- ★お申込みには個人情報の提供が必要です。提供いただけない場合は、お申込みをお受けできないことがあります。

この申込書は、このままFAXで下記宛にお送りください。

■申込先

東京法令出版株式会社 受注センター
〒381-0022 長野市大島3111

FAX 0120-338-923
TEL 0120-338-272

(携帯電話からもお申込みできます。)

会社使用欄	団体コード	納品済	入力印
得意先コード		<input type="checkbox"/> 請求済	チェキ
在庫	ラベル	<input type="checkbox"/> 領収済	